

る土地区画整理事業を進めてまいります。昨年12月には、新田駅東口の駅前交通広場の暫定的な供用が開始されました。今後も道路や公園などの公共施設の整備を進め、災害に強い良好な街並み、居住環境づくりを目指したまちづくりを進めてまいります。



新田駅東口整備イメージ図

公園・緑地の整備につきましては、本市唯一の総合公園であり開園から約30年が経過する、そうか公園のリニューアルに向けて、基本構想の策定業務を行ってまいります。

また、同公園内のドッグラン広場の運営改善に向けた取組を進めてまいります。



そうか公園

### 草加らしい文化の振興

文化に関する取組につきましては、第11回「奥の細道文学賞」・第5回「ドナルド・キーン賞」の作品募集と1次選考を行うほか、「草加松原」や「松」をテーマとした絵画を全国から公募する第3回「国指定名勝 おくのほそ道の風景地 草加松原展」を開催し、草加松原の魅力を広く発信することにより、草加に息づくにぎわいと活気にあふれた草加らしい文化の振興を図ってまいります。



国指定名勝

おくのほそ道の風景地 草加松原

また、今年は音楽都市宣言が30周年を迎えることから、記念事業の開催などを通じて、音楽のあふれるまちとして、宣言の普及啓発を図ってまいります。



音楽都市宣言30周年記念ロゴマーク

### 観光

観光に関する取組につきましては、市外からの来街者が草加に訪れてみたいと感じ、さらには市民がまちに愛着と誇りを持てるような「まち」にすることを目的として、第三次草加市観光基本計画を策定します。

また、昨年10月に草加マルイ1階に開設した観光案内所の運営に努め、情報発信や観光案内等の拠点としての機能を高めてまいります。



草加市観光案内所

### まちのにぎわいの創出

次に、「まちのにぎわいの創出」についてです。

市内の遊休不動産等を活用したりノベーションまちづくり事業につきましては、これまでも地域資源を活かしたにぎわいの創出に成果を上げており、事業者と消費者が価値観を共有し、経済活動を営む「顔の見える経済循環」が形成されつつあります。令和5年度は、新たに企業版リノベーションスクールを開催するなど、多様な担手の参画をさらに促進し、なお一層の市内経済の活性化につなげてまいります。



そうかりノベーションまちづくりの取り組みがわかるガイドブックとレポート

また、草加駅東口駅前広場の整備につきましては、ロータリー内歩道部の舗装等を整備し、草加の顔として誇れる姿に整備してまいります。

### 子育てをしたい・教育を受けたいと思えるまちづくり

次に、「子育てをしたい・教育を受けたいと思えるまちづくり」についてです。こちらにつきましては、五大戦略に掲げたように「子育て」と「教育」の二つに分類して、推進してまいります。

### 子育て

まず、一つ目の「子育て」につきましては、子育て世帯に対する包括的な支援のための体制強化及び事業の拡充を目的に、その中核となる機関として、令和6年4月からの「こども家庭センター」設置に向け、準備を進めてまい

ります。

また、厳しい経済状況を踏まえ、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、医療費の支給対象となる子どもの年齢を「通院15歳年度末、入院18歳年度末まで」から「通院・入院ともに18歳年度末まで」に拡大し、令和6年度からの支援開始に向けて制度設計を行ってまいります。これは戦略の中に掲げた施策を実現するものであり、市の財政状況が厳しい中においても将来に向けた投資と捉え、必ず実行すべき施策と判断し、事業実施に向けて取り組んでいくことを決断いたしました。

子どもの豊かな育ちのためには、おいしい給食の提供や保育環境の整備も重要な施策です。

全国に誇る草加のおいしい学校給食を守り、食材の価格高騰の中でも、保護者の負担を増やすことなく、これまでと変わらない量と質の給食を提供できるよう、小学校及び中学校に対して給食食材費の支援を行ってまいります。



給食甲子園で入賞した高砂小の給食

また、瀬崎児童クラブを開設しているプレハブ校舎の老朽化の状況を考慮して、学校敷地内に新たに児童クラブを建設するほか、公立保育園の耐震化も園児の安全を第一に配慮しながら順次進めてまいります。

### 教育

二つ目の「教育」につきましては、戦略の中でも特に想いを込めておりますが、今後のグローバル化社会をたくましく生き抜くための英語教育及び国際理解教育の推進を目指し、質の高い語学指導助手の直接雇用を増員します。また、全国や県の学力・学習状況調査を分析した結果に基づき、児童生徒の学力向上を目指して補習等を行います。また、小学3年生から中学2年生までを対象とした市独自の学力調査を実施し、児童生徒一人ひとりの学習の達成状況・課題を把握し、学習内容の確実な定着を図ってまいります。

医療的ケアを必要とする児童生徒に対しては、一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導を適切に行うために医療的ケア実施支援の充実努めます。また、階段昇降時に支援を必要とする児童生徒に対して、階段昇降車を配置し、個に応じた支援の充実努めます。

平和教育に関する取組につきましては、次世代を担う中学生を広島に派遣する平和大使事業を行うとともに、全中学校において、広島で実際に被爆を体験された方の講話や、その体験をも

とにした演劇を実施することで、平和や命の大切さについての理解を深めてまいります。



令和4年10月開催 平和の日記念講演

また、草加小学校の西校舎を活用して昭和58年に開館した歴史民俗資料館が令和5年度で40周年を迎えることから、開館40周年を記念した企画展を開催してまいります。



国登録有形文化財の歴史 資料館

大学との連携につきましては、戦略で掲げたように、地域の宝である獨協大学や文教大学東京あだちキャンパスなどと連携を行い、大学と市民による協働のまちづくりに積極的に取り組んでまいります。

### 重点テーマ③ 五大戦略4目 コミュニティ力の向上

重点テーマの三つ目は、「コミュニティ力の向上」です。

新型コロナウイルス感染症の拡大による行動制限が緩和され、日常生活や経済社会活動が正常化に向かう中で、感染防止対策を図りつつ、地域におけるイベントや会合など、地域のコミュニティ活動も再開されております。

まちづくりを推進するためには、最大の社会資源である「人」の力、人と人とのつながりによる「地域」の力が必要となります。

まちづくりの主役である市民の皆様に、草加の誇る市民力を最大限に発揮していただき、地域自らが様々な課題を認識、共有し、主体的に解決する力の醸成を図り、行政が市民と一体となり、魅力あるまちづくりを進めてまいります。

### 市民協働によるまちづくり

はじめに、「市民協働によるまちづくり」に関わる取組について申し上げます。

コミュニティ力とは、市民の皆様との協働によって養われる力です。そしてその力の発揮こそが、草加市みんなのまちづくり自治基本条例が掲げる「だれもが幸せなまち」を実現することにつながると考えます。

まず、市民、市議会、市の対等なパートナーシップによるまちづくりにつきましては、みんなでまちづくり会議をはじめとする同条例に基づく環境整